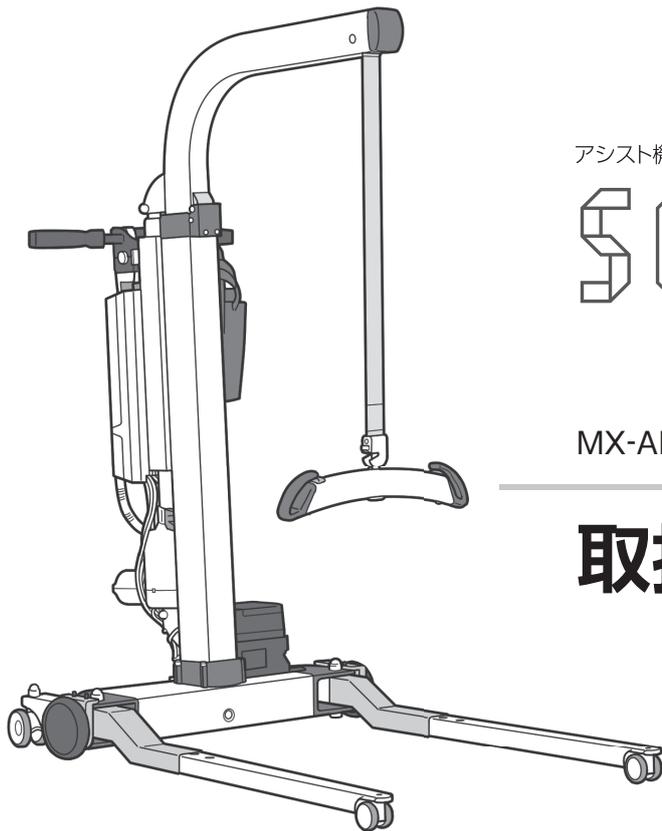


JCLS

Embrace with Future



アシスト機能付モバイルリフト / 床走行型

SOEL MX 

ソエル エムエックス エアー

MX-AR-101

取扱説明書

このたびは、SOEL MX-Air をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項や使用方法などを記載しています。

- この製品は日本国内専用です。
- ご使用前に、この取扱説明書および併用する介護用品の取扱説明書をよくお読みいただき、製品を正しく効果的にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～8ページ)を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- 取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。
特別なものを除き取扱説明書では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

SOEL MX-Air は移動アシスト機能が備わっているため、女性や高齢の介護者でも本体の移動が楽に行えます。ベルト式の垂直昇降で揺れを軽減し、すっきりとした本体デザインで、介護を受ける方のそばで介助ができるため、より安全に移乗を行えます。介護を受ける方の安全性と介護する方の使いやすさを両立した介護リフトです。

製品特徴

SOEL MX-Air は介護を受ける方と介護する方にとって安全と使いやすさを追求した介護リフトです。

- 介護する方のハンドル操作に合わせて移動アシスト機能が働き、介護する方の動かしたい方向に本体を楽に移動することが可能です。
- 本体を移動する際、動き始めと停止時にスロースタート／スローストップ機能が作動し、介護を受ける方の揺れを軽減します。
- ベルト式の垂直昇降は、介護を受ける方の揺れを軽減し、着座操作が容易に行えます。
- 手元スイッチの脚部開閉ボタンで、脚部電動開閉が可能です。

使用目的

SOEL MX-Air は移乗介助を補助する介護リフトです。同製品をスリングシートとともにご利用いただく際、介護する方および介護を受ける方の正しい姿勢保持により、安全な移乗介助や日常生活の活動支援を目的としています。

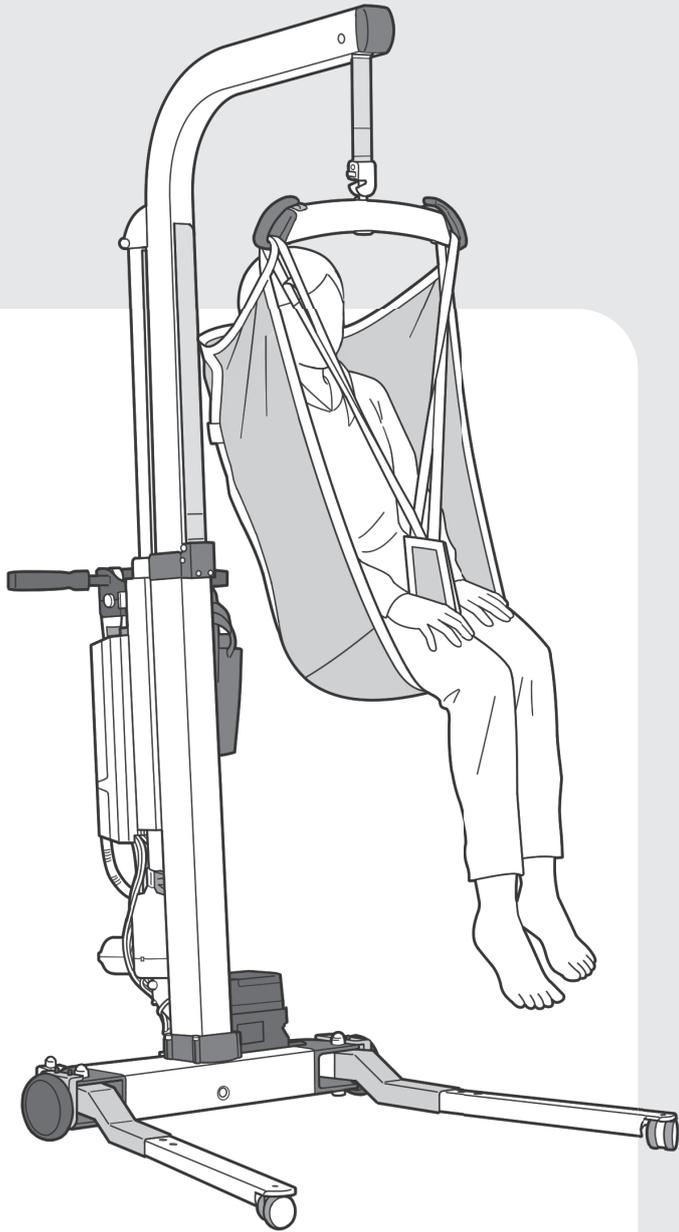
(本製品は移乗介助を目的としているため、走行行為を目的としたご利用はしないでください。)

使用環境

SOEL MX-Air は病院、介護施設などにおける室内環境で、医療従事者や介護する方による管理下でご利用ください。

使用条件

- SOEL MX-Air は本体と MX-Air 専用アクセサリーのハンガー、スリングシートとの併用にてご利用ください。
- 介護リフトは製品を理解した介護する方が管理・取り扱いを行ってください。
- スリングシートは介護を受ける方に適正なものを選定の上、安全かつ適正な装着姿勢でご利用ください。
- 保証規定外でのご利用や指定外のスリングシートとの組合せは安全性や正常動作の保証外となります。
- 不適正なスリングシートの選定、介護を受ける方の不適切なポジショニングや姿勢、介護する方の使用方法の理解不足や不注意などによるこれらの過失や事故については免責となります。



もくじ

製品について	2
安全上のご注意	4
ラベル表記について	9
各部の名称	10
操作	
ご使用にあたり／ご使用前の日常点検	12
安全性保持のために	14
リフトの上昇／下降	15
脚の開閉	16
緊急停止／はさみこみ検知について	17
緊急さげ機能について	18
リフトの移動方法	19
ハンガーの取り付け／取り外し	20
スリングシートの取り付け／取り外し	21
昇降用バッテリーの充電／交換	22
アシスト用バッテリーパックの充電／交換	24
お手入れ	26
輸送／長期保管／廃棄について	27
分解手順	27
故障かな? と思ったら	28
仕様	30
寸法図	31
アフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。介護する方が、いつでも見られるところに必ず保管してください。

※併用するスリングシートなどの取扱説明書の「安全上のご注意」も必ずお読みください。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明



警告
死亡や重傷を負う
おそれがある内容



注意
傷害や財産損害が発生
するおそれがある内容



してはいけない内容



実行しなければ
ならない内容



警告

製品をご使用いただく前に



禁止

本書の内容を読んでいない方、また12歳以下のお子様や認知症の方などに操作をさせない

誤操作や不適切なお取り扱いにより、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

SOEL MX-Air の取扱説明書(および、ご利用されるアクセサリ類の取扱説明書)の全内容を読み、理解した上で使用する
また、取扱説明書はいつでも見ることができるよう保管する

取扱説明書に従わない利用や管理不足により、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

ご使用前に本製品に貼り付けている注意ラベルを必ず確認する

※ラベルの位置は、9ページの「ラベル表記について」を参照ください。

ラベルに従わない利用により、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

本製品は本書の内容を完全に理解し、正しい操作で介護を受ける方に適した移乗介助ができる介護する方が適切な取り扱いを行う

誤操作や安全面の未確認、また介護を受ける方に適正でない介助では、事故や損害を招くおそれがあります。

日常の点検・お手入れ・メンテナンス



禁止

お客様による修理・改造・分解はしない

ご利用時の故障や異常動作により、予期せぬ事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

ご使用前の点検、日常のお手入れ、定期的なメンテナンスなどの適正な運用・保管下で使用する

ご利用時の故障や異常動作により、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

ご使用前に本製品やアクセサリ類に損傷や欠損がなく、正常に動作することを確認する

※12ページの「ご使用前の日常点検」を参照ください。

ご利用時の故障や異常動作により、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

ご使用時に本体やアクセサリに異常を感じた時は、すぐに使用を中止する

ご利用時の故障や異常動作により、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

本製品に修理を要する場合には、直ちに使用を中止し、販売店または弊社に連絡をする

修理を要する状態でご使用すると故障や異常動作により、事故や損害を招くおそれがあります。

警告

使用場所・使用条件



禁止

傾斜地や溝・段差のある場所では使用しない

※本製品は水平でたいらな床面でのみに対応しています。

転倒、落下やけがのおそれがあります。



禁止

本製品は水飛沫がかかる環境や湿気の多い場所では使用しない

感電や故障のおそれがあります。



禁止

介護を受ける方のみで使用しない

※本製品は介護する方による操作を必要とします。

緊急事態や異常時、誤動作に対応できないおそれがあります。



禁止

複数名で同時利用しない

※本製品は1人用です。

予期せぬ事故やけが、損害のおそれがあります。



禁止

本製品を移動用として使用しない

本製品は、移乗専用の介護リフトです。移動で使用すると、転倒など予期せぬ事故のおそれがあります。



必ず守る

最大使用者体重(100kg)以下で利用する

※本体およびハンガーの最大使用者体重は100kgです。

※本製品は介護する方による操作を必要とします。

最大使用者体重を超えてのご利用は、落下やけがのおそれがあります。また、本体の転倒や破損・変形の原因になります。

使用する際は



禁止

使用時は、介護を受ける方から離れたり、目を離したりしない

意図しない落下やけが、転倒のおそれがあります。



禁止

弊社が指定する適合品以外の製品とは組み合わせて使用しない

落下やけがのおそれがあります。また、製品の故障や破損、変形の原因になります。



禁止

昇降操作時にハンドル部を支えにしないようにする

ハンドルに力が加わると意図せず機器がアシスト動作し、落下のおそれがあります。



禁止

ハンドルに荷物をかけない

本機のセンサーが荷物を手と間違えて認識し、意図せず本機が動きだすおそれがあり、危険です。また、昇降動作中に意図せず動作し落下のおそれがあります。



禁止

ハンドル部に強力な磁石を近づけない

本機のセンサーが誤検知し意図せず本機が動きだすおそれがあり、危険です。また、昇降動作中に意図せず動作し落下のおそれがあります。



必ず守る

安全かつ、介護を受ける方に応じた姿勢保持のため、スリングシートは適切なものを選定し、正しく装着する

不適切なスリングシートでは、介護を受ける方の姿勢が崩れたり、落下やけがのおそれがあります。



必ず守る

介護を受ける方の症状や状況を確認したうえで、使用する

介護を受ける方の状況によっては、介護リフトでの移乗が身体や症状に負担となり、落下やけが、体調不良となるおそれがあります。あらかじめ専門の医師や理学療法士、作業療法士などに確認してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告



必ず守る

巻きあげベルトはねじれ、折れ、擦り切れなどがない状態で使用する

※巻きあげベルトにねじれ、折れ、擦り切れなどのいずれかがある場合には、直ちに使用を中止してください。

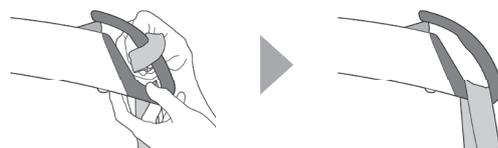
巻きあげベルトの損耗などにより、転倒、落下やけがのおそれがあります。また、本体の破損・変形の原因になります。



必ず守る

吊り上げる前、スリングシートのループ(ストラップ)が正しくハンガーフックにかけられていることを確認する

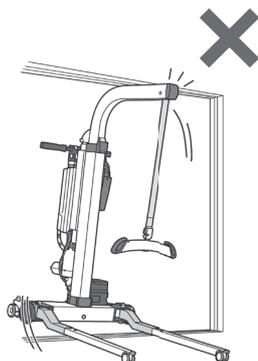
ループ(ストラップ)のかけ漏れは、介護を受ける方の姿勢がくずれ、落下やけがのおそれがあります。スリングシートの取扱説明書にしたがった取り付け方で装着してください。



必ず守る

使用時は、本体を含む介助動作に必要な十分なスペースがあり、周囲に妨げるものがないことをあらかじめ確認する

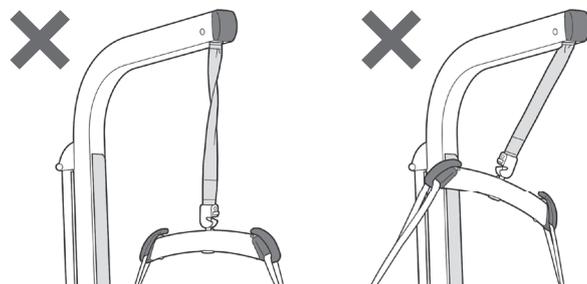
上部障害物がある場所で移動・昇降操作をすると、マストが上部障害物と干渉して本体の安定性を損ない、転倒による落下やけがのおそれがあります。



必ず守る

昇降時、巻きあげベルトの傾きやねじれがなく、垂直方向に昇降する状態で操作する

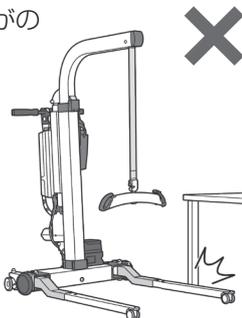
巻きあげベルトが傾いた状態で引き上げられたり横方向に引っ張られると、転倒、落下やけが、または、製品の破損・変形の原因になります。



必ず守る

使用時、巻きあげベルトやマスト、脚部などに身体や設置物などが接触し、本体が傾いて安定性を欠くことがないように使用する

転倒により、落下やけがのおそれがあります。



必ず守る

介護を受ける方を吊り上げた状態で脚の開閉操作はしない

※脚部を広げる際は必要十分なスペースを確保して操作してください。

介護を受ける方を吊り上げた状態で脚の開閉を行うと本体が不安定になり、転倒のおそれがあります。



必ず守る

ハンガー装着時、昇降時に介護を受ける方の服や医療用チューブ、足元が引っかかっていることを確認する

引っかかった状態で操作すると、医療用チューブが抜けるなどのおそれがあります。

警告



移動時はハンドルを持って、脚やハンガーなどが壁にあたらないように移動する

ハンドル以外を持って移動すると、予期せぬ転倒のおそれがあります。また、本体が壁にあたることで壁が破損するおそれがあります。



移動時は、ハンガーをハンガーホルダーに収納し、ホルダーベルトで固定する

移動によりハンガーが揺れて、介護を受ける方や周囲の人にあたり、けがをすることがあります。
※昇降時には必ずハンガーを取り出して使用してください。



コントローラー・電装品



禁止

ケーブル・コード類を傷つけない

感電や火災の原因となります。



禁止

濡れたプラグや濡れた手で充電しない

水分を拭き取っていない手で専用充電器のACアダプタのプラグを触ると感電するおそれがありますので、濡れたプラグや濡れた手をよく乾燥させたうえで充電してください。



禁止

電源プラグ・電装品関連のプラグ類を水拭き掃除しない

感電や火災の原因となります。



禁止

バッテリー・電装品を水中・火中に投入しない

事故やけが、感電、火災、故障の原因となります。



禁止

アシスト用バッテリーパックに強い衝撃を与えたり、破損した状態のまま使用しない

バッテリーパックに強い衝撃を与えると破損することがあります。
バッテリーパックが破損したまま使用すると発煙、発火のおそれがあります。



禁止

充電器、ACアダプタの上に物を置いたり布をかぶせたりしない

温度が上がり、発煙・発火のおそれがあります。



必ず守る

手元スイッチや電装品の取り扱いに注意する

電装品類はプラグやコード類も含め、断線やショート、劣化により誤動作によるけがや故障の原因となります。電装品類に傷みや劣化が見られる場合、修理、または交換をしてください。



必ず守る

バッテリーの充電量に注意する

バッテリーの充電量が不足していると使用中に動かなくなったり、バッテリーの寿命が短くなるおそれがあります。保管が長期にわたる場合は3か月に一度は充電してください。

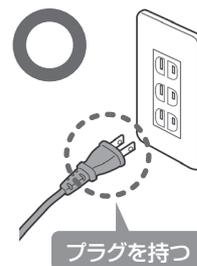
※長時間充電しても動作時間が短い場合は、バッテリー寿命の可能性ががあります。販売店にお問い合わせください。



必ず守る

ケーブル・コード類の抜き差しはプラグを持って行う

感電や火災、コード破損の原因となります。



プラグを持つ



必ず守る

充電中以外、プラグはコンセントから抜く

コードに絡み転倒、感電や火災の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告



必ず守る

アシスト用バッテリーパックを外して保管/運搬するときは導電物(金属片など)が端子に触れないよう注意する

金属片などが端子に触れると発煙、発火のおそれがあります。



必ず守る

アシスト用バッテリー収納部のふたがきちんと閉まっているか確かめる

バッテリー端子部に水滴がついた状態でバッテリー部分に触れると、感電の原因となります。

注意

全般



禁止

マストや脚部周りの開口部やすき間に、手や指を入れない

すき間にはさまれ、けがのおそれがあります。



禁止

介護リフトをベッドに入れた状態でベッドの下降操作はしない

本体脚部やベッドが損傷するおそれがあります。



禁止

充電中は介護リフトを操作しない

バッテリー劣化の原因となります。



禁止

ハンドルに体重をかけたり、もたれかかったりしない

本機のセンサーが反応して本機が旋回するおそれがあり、危険です。



禁止

ハンドルに強い衝撃を与えない

センサーが破損するおそれがあります。



禁止

電源が「入」の状態では本機を持ち上げない

本機が誤動作をし、タイヤが回転して危険です。



禁止

アシスト用バッテリーパックを自動車の中など高温となる場所に放置しない

過熱によるバッテリーパックの故障の原因となります。



禁止

アシスト用バッテリー収納部の上に物を置かない

置いた物が倒れるなどのおそれがあります。また、過度な重量が加わるとバッテリー収納部が破損するおそれがあります。



禁止

専用のバッテリーパック以外使用しない

意図せず電源が切れるおそれがあります。



禁止

直射日光のあたる場所では使用・保管しない

高温や紫外線により劣化、故障の原因となります。



必ず守る

本製品を扱う際、ハンガーや本体マストが介護を受ける方の顔や身体にあたらないように注意する

けがのおそれがあります。



必ず守る

移乗介助の際、介護する方の足元、特にキャスター周りのすき間や脚部シャーシには十分に注意する

足がはさまって、けがのおそれがあります。



必ず守る

後進時、背面に注意する

転倒や衝突のおそれがあります。



必ず守る

昇降用バッテリーの交換の際は必ずプラグをコンセントから抜く

接点不良による故障の原因となります。



必ず守る

指定の使用温湿度範囲内で使用する

正常に作動しなかったり、故障の原因となります。

ラベル表記について

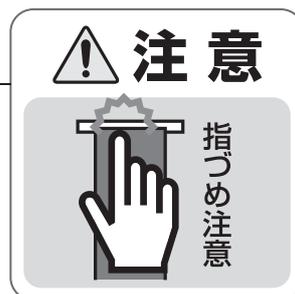
製品には本体情報のほかにも、お使いになる方に特に注意していただきたい警告・注意の内容をラベルにして本体に貼っています。はがしたり、傷つけたりしないでください。

※製品番号の下3桁、製造年月は記載例です。



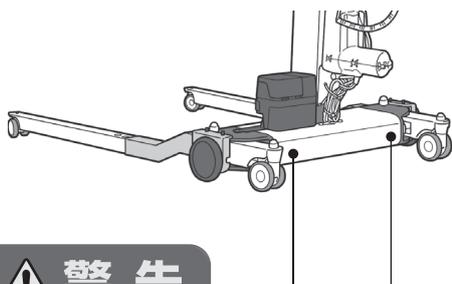
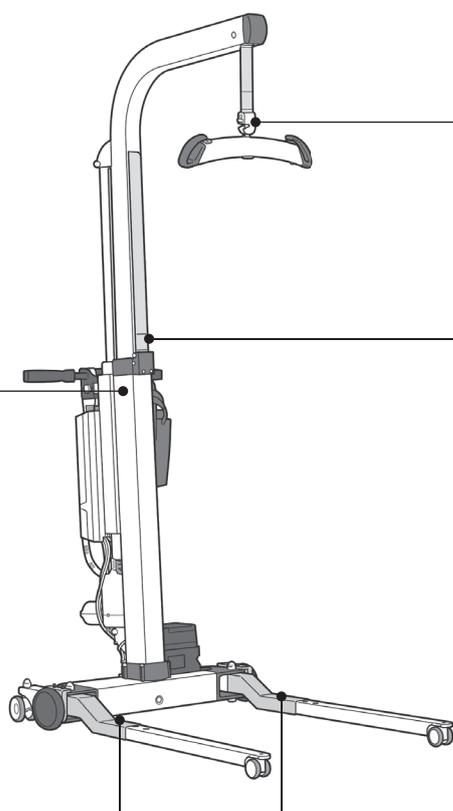
警告

正しくロックしていないと、ハンガーが外れて、介護を受ける方が転落するおそれがあります。



注意

指のはさまれによるけがのおそれがあります



警告

足・手挟み注意！
脚開閉操作時の
挟み込み注意！

警告

足・手のはさまれによるけがのおそれがあります

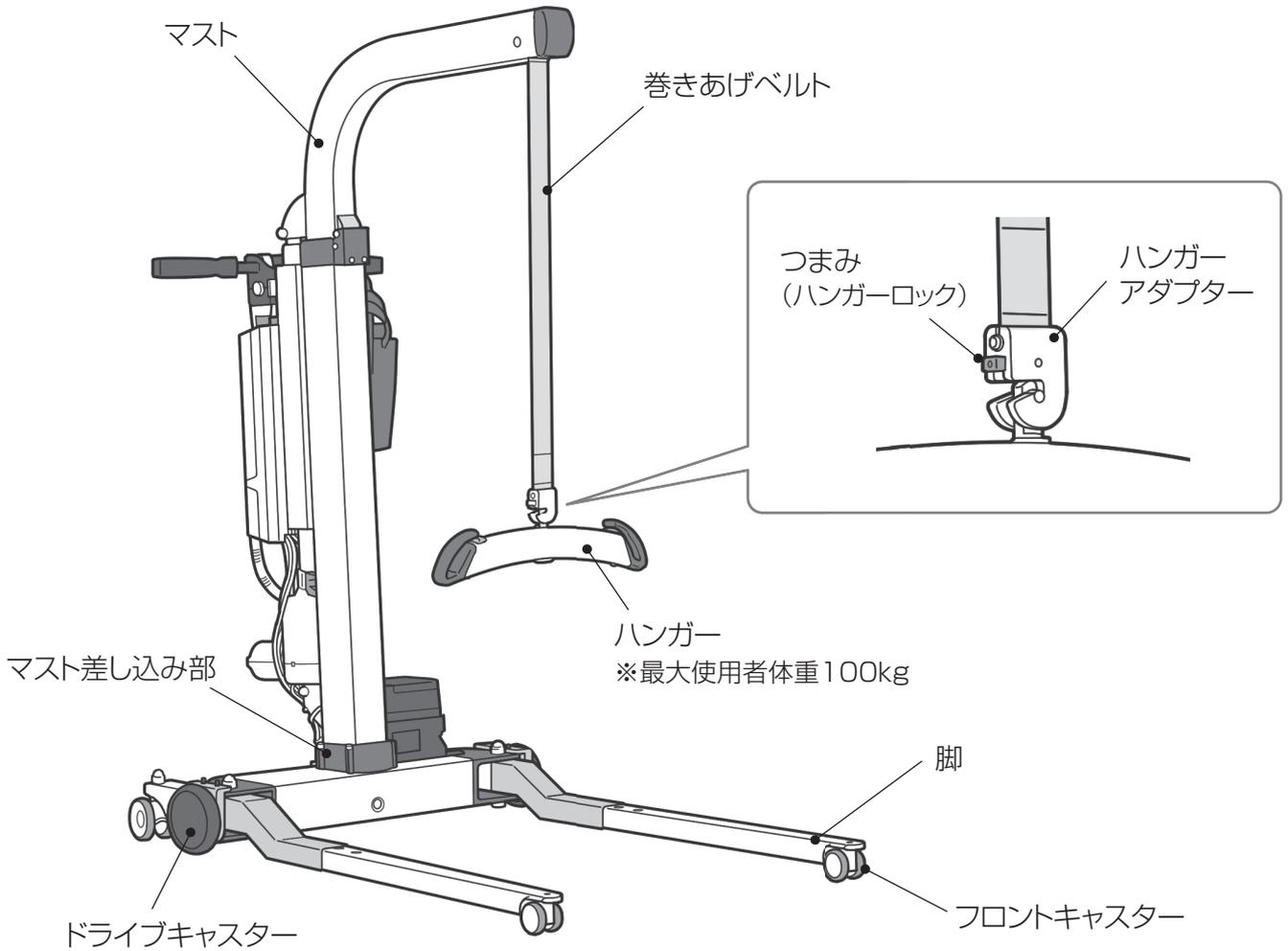


警告

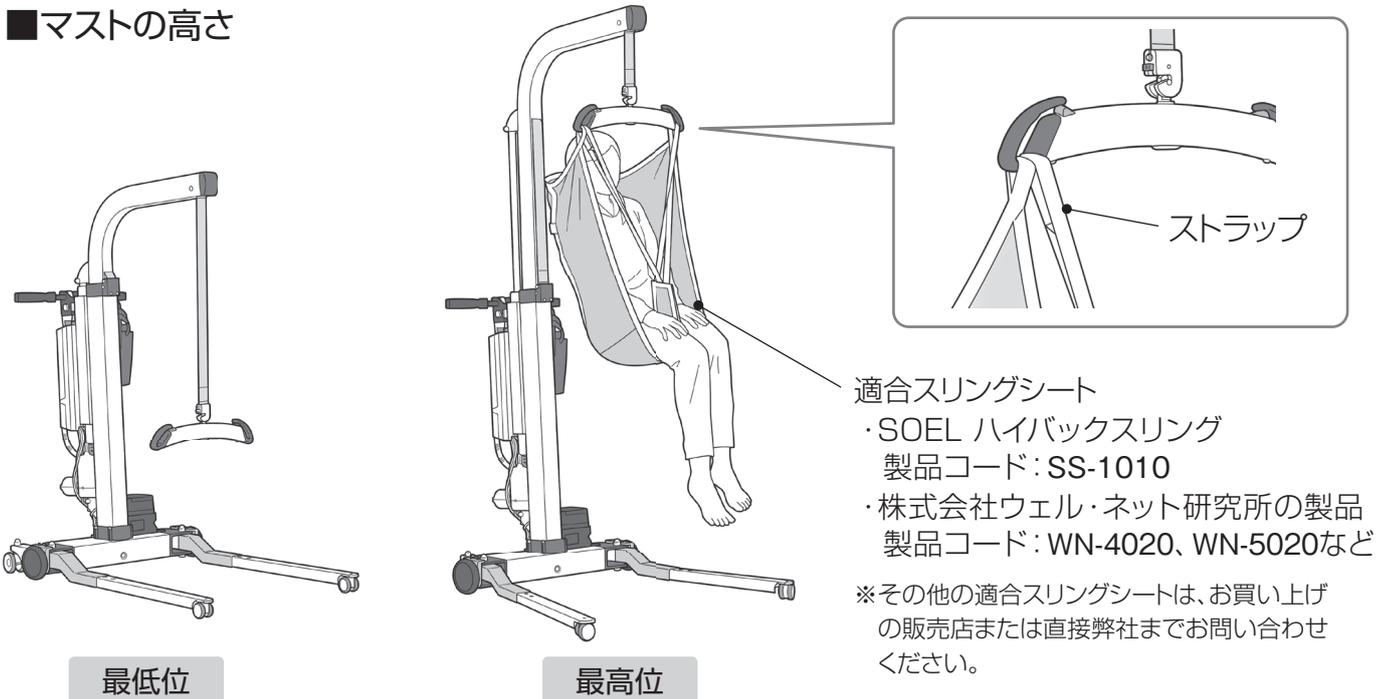
キャスター周りで足をはさむおそれがあります。また、本製品をベッドに差し込んだままベッドの高さを低くすると本製品の脚がはさまれるおそれがあります。

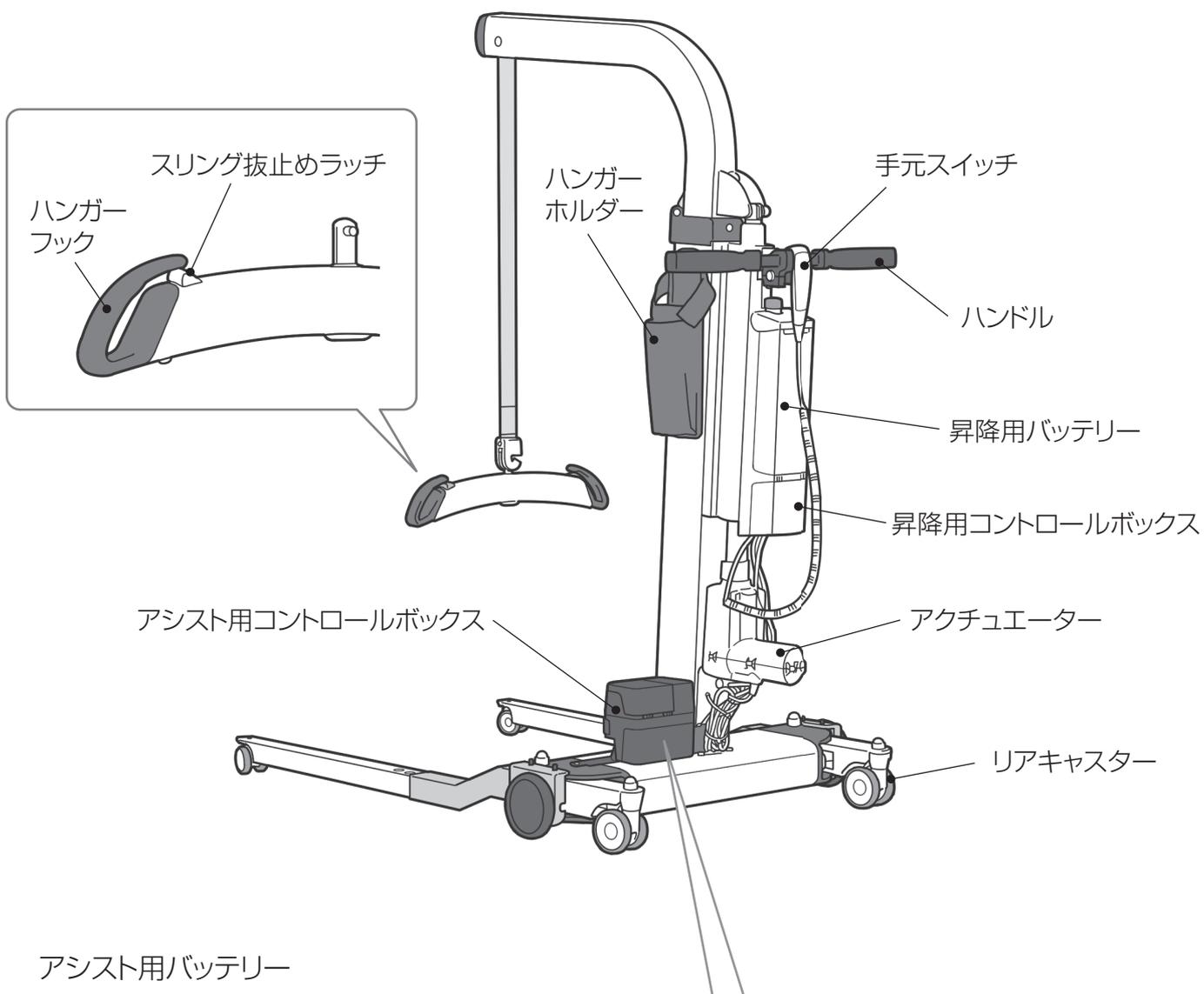
各部の名称

各部の名称

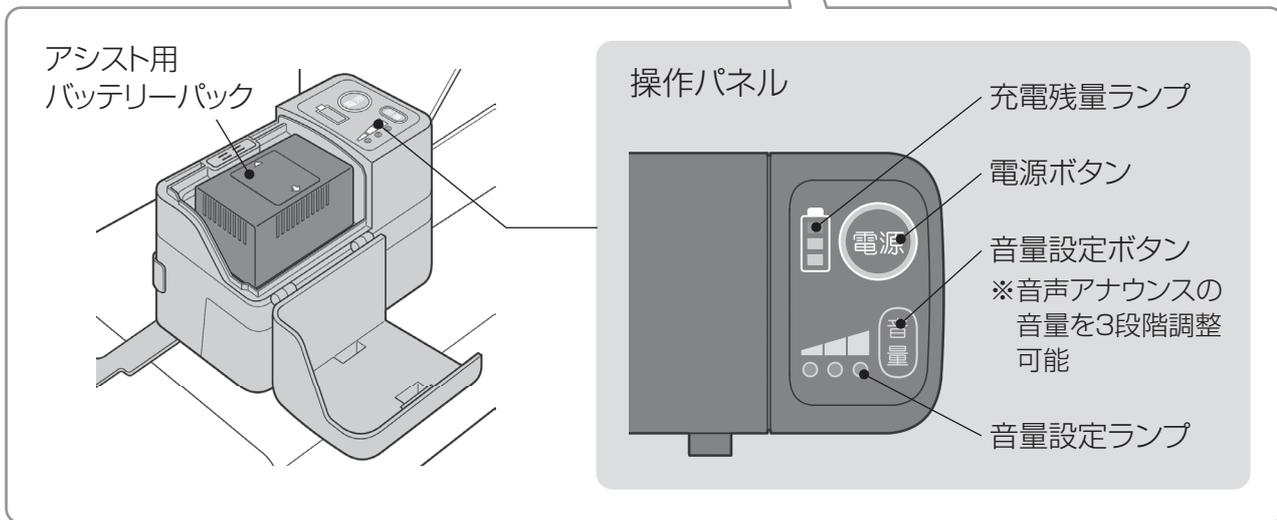


■マストの高さ





アシスト用バッテリー



操作 ①

ご使用にあたり

介護リフトは、取扱説明書の内容をよく理解した介護する方がお取り扱いください。
また、下記「ご使用前の日常点検」とお手入れ(26ページ)で適切に管理され、異常がないことをあらかじめ確認してください。

ご使用前の日常点検

安全のため、使用前に必ず下記項目について点検を行い、異常がある場合は使用しないでください。

点検部位		チェック欄	確認項目
全体		<input type="checkbox"/>	製品、アクセサリ類に破損や緩み、異常などなく、操作可能である。
		<input type="checkbox"/>	操作時、異音なく正常動作する。
		<input type="checkbox"/>	利用時に必要十分なスペースが確保できている。
本体	マスト	<input type="checkbox"/>	異音やガタつきなく、正常に昇降する。
	巻きあげベルト	<input type="checkbox"/>	たるみ、ねじれ、折れ、すり切れなどがなく、正しく巻きあげベルトが動作している。
	ハンガーアダプター	<input type="checkbox"/>	巻きあげベルトに確実に固定され、つまみ(ハンガーロック)が正常なロック状態となっている。
	脚	<input type="checkbox"/>	マストが脚に正しく固定されており、マストにガタつきがない。
		<input type="checkbox"/>	開閉時に異音やガタつきなく、左右連動して正常に動作する。
	キャスター	<input type="checkbox"/>	移動中に異音や振動がなく、かたよりのない走行操作ができる。
		<input type="checkbox"/>	キャスターロックおよび解除が正常に機能し、ロック状態のときに水平床上で本体が動かない。
		<input type="checkbox"/>	車輪の一部のみが偏磨耗していませんか？
		<input type="checkbox"/>	車輪付近に異物などが付いていませんか？
ラベル	<input type="checkbox"/>	はがれなく、文字が正しく認識できる。	
電装品	ハンドル	<input type="checkbox"/>	ハンドルを操作した際に、不規則な動きや急発進などしていませんか？
		<input type="checkbox"/>	手を放せば確実に停止しますか？
		<input type="checkbox"/>	左右旋回などの操作はスムーズに行えますか？
	手元スイッチ	<input type="checkbox"/>	傷や破損なく、正常な操作ができる。

点検部位		チェック欄	確認項目
電装品	昇降用・アシスト用 コントロールボックス	<input type="checkbox"/>	傷や破損なく、必要十分な充電ができ、充電量が十分である。
	アクチュエーター	<input type="checkbox"/>	異音やガタつきなく動作し、緊急さげ機能、はさみこみ検知が正常に機能する。
	操作パネル	<input type="checkbox"/>	ボタンが正しく反応しますか？
	コード / プラグ	<input type="checkbox"/>	傷や折れ、断線などがなく、正しく接続されている。
	アシスト用 バッテリーパック	<input type="checkbox"/>	端子に汚れはありませんか？
<input type="checkbox"/>		充電残量ランプは2目盛以上点灯していますか？ 長期間保管する場合も、かならず1ヶ月に1回は充電してください。アシスト用バッテリーパックは、保管中も自己放電によって充電残量が減っていきます。 そのまま放置すると、バッテリー容量が回復しない場合があります。そのまま放置すると、バッテリー容量が回復しない場合があります。そのまま放置すると、バッテリー容量が回復しない場合があります。そのまま放置すると、バッテリー容量が回復しない場合があります。	
アクセサリ	ハンガー	<input type="checkbox"/>	ハンガーアダプターとの着脱が容易かつ確実で、スリング止めラッチが正常に機能する。
	スリングシート	<input type="checkbox"/>	利用状況に応じた適切なスリングシートが選定されている。

操作 ②

安全性保持のために

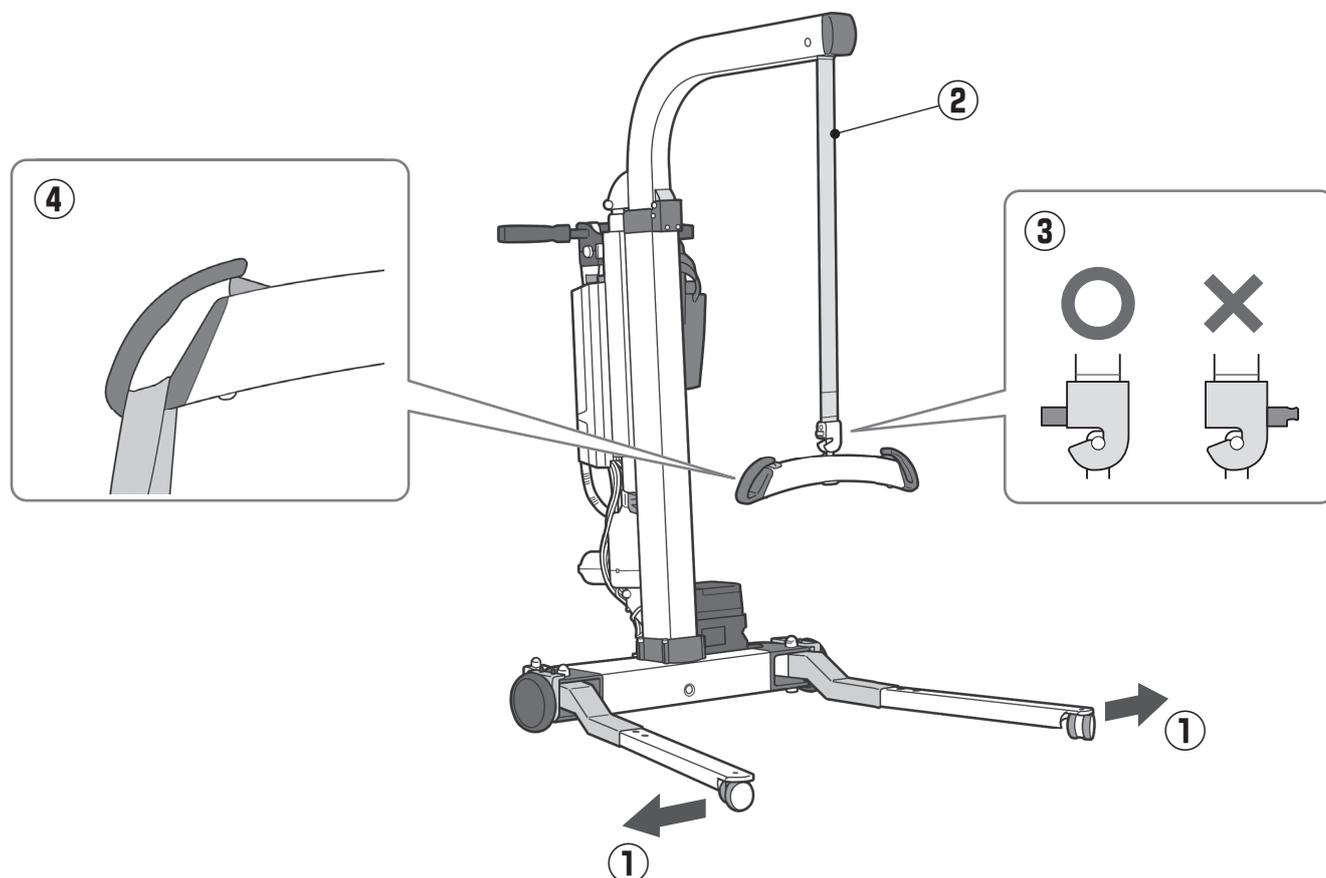
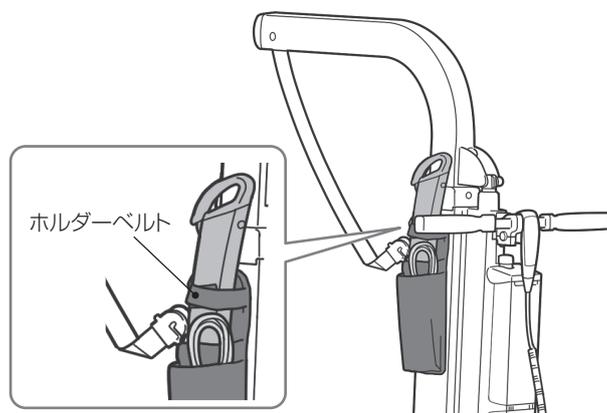
移乗介助の際、

- ① 脚の開脚
- ② 巻きあげベルトの垂直昇降
- ③ ハンガーアダプターのつまみ(ハンガーロック)が正しい位置にあり、ロックされている
- ④ スリングシートストラップが正しくハンガーフックにかかっている

を確認してから昇降操作を行ってください。

移動の際は安全のためにハンガーをハンガーホルダーに収納してホルダーベルトで固定してください。

また、昇降操作前には必ずハンガーをハンガーホルダーから取り出して使用してください。



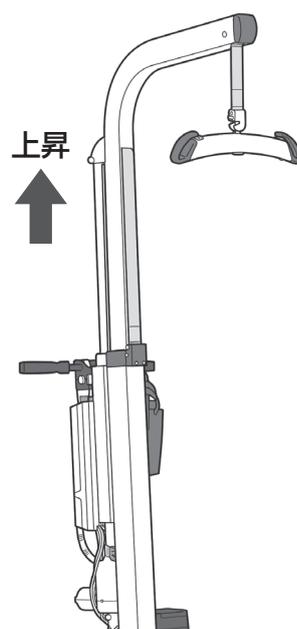
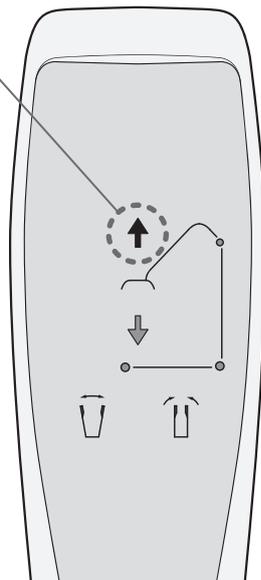
リフトの上昇／下降

リフトの上昇

○上昇ボタン

押し続けている間、マストが上昇して同時に巻きあげベルトが引き上がります。

※ボタンを押す前に、マスト上部に干渉して、妨げるものがないことを確認してください。



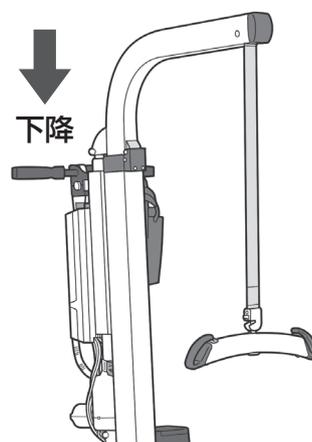
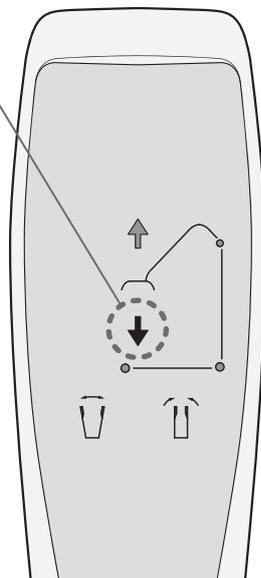
操作 リフトの上昇／下降

リフトの下降

○下降ボタン

押し続けている間、マストが下降して同時に巻きあげベルトが引き下がります。

※下降ボタンの操作時、マスト部に手を置かないようにしてください。あやまって手や指をはさみこむおそれがあります。



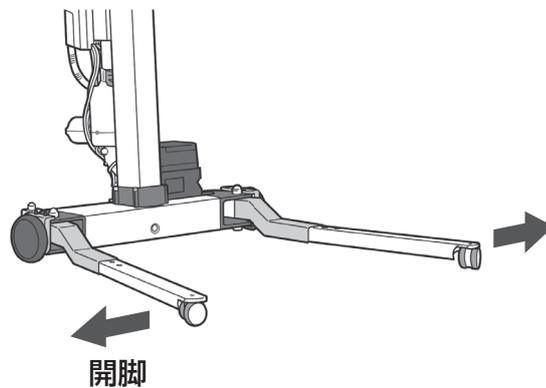
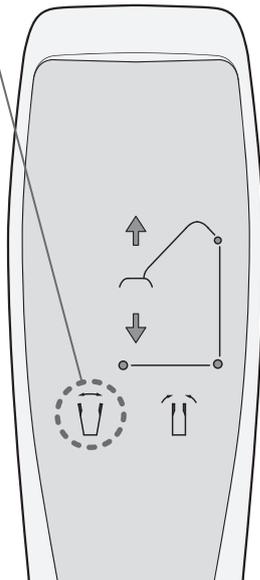
操作 ③

脚の開閉

脚を開く

○開脚ボタン

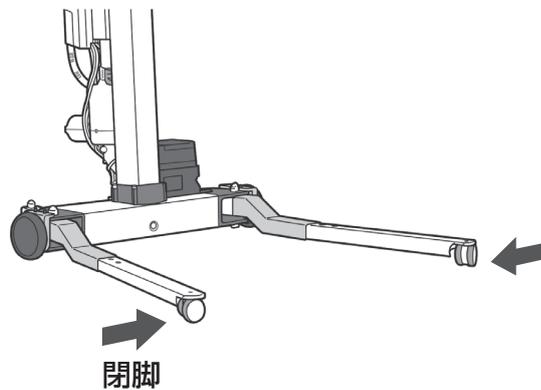
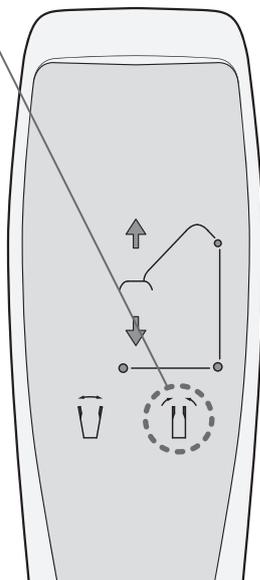
押すと両脚の先端部が広がります。



脚を閉じる

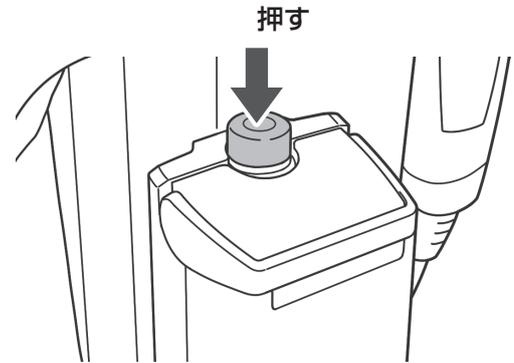
○閉脚ボタン

押すと両脚の先端部が閉じます。



緊急停止について

昇降用コントロールボックスにある赤い緊急停止ボタンを押し込むと電源遮断され、緊急停止します。



押し込んだ緊急停止ボタンは時計方向に回すと解除され、電源復帰します。
出荷時、緊急停止ボタンが押し込まれた状態です。
操作前にボタンを時計方向に回して解除してください。



はさみこみ検知について

作動条件

リフト下降利用時にアクチュエーターが異常な過負荷を検知すると、手元スイッチの操作ボタンにかかわらずアクチュエーターが一時停止します。復旧操作検知の原因を取り除き、手元スイッチから再操作してください。

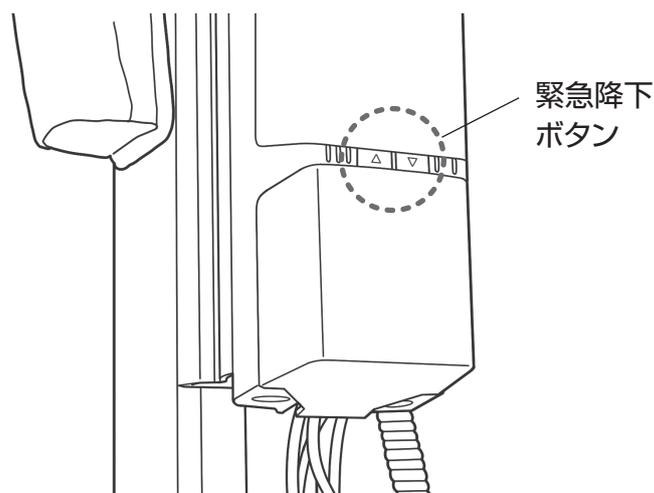
操作 ④

緊急さげ機能について

手元スイッチでリフトの昇降操作ができなくなった場合、以下の手順で降下させてください。

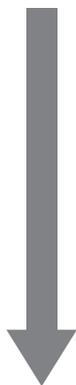
1 昇降用コントロールボックスの緊急降下ボタンを押し続けて降下させる

※途中で止める場合、押し続けているボタンを離してください。



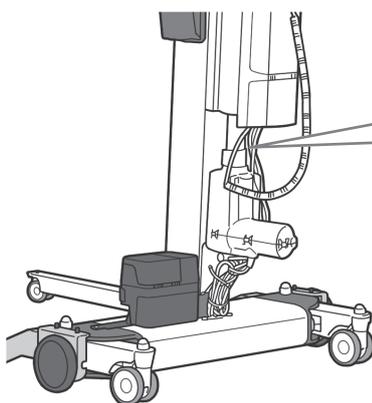
緊急降下ボタンが
作動しない場合は

2へ進む



2 マスト背面のアクチュエーター下部にある赤い手動グリップを引き上げて降下させる

※途中で止める場合、引き上げている手動グリップを離してください。



引き上げる



手元スイッチでの操作ができなくなる原因として、充電の残量不足、ケーブル類の抜けやゆるみまたは断線、電装部品の接点不良、その他の故障などの可能性があります。

50%以上の充電量でケーブル類の抜けやゆるみがないのに操作ができない場合は、一度緊急停止ボタンを開閉し、再度手元スイッチの操作を確認してください。

上記の確認でも手元スイッチでの操作ができない場合は、お買い上げの販売店または直接弊社までご連絡ください。

リフトの移動方法

アシストのオン/オフ

●アシスト：オン… 操作パネルの電源ボタンを長押しする

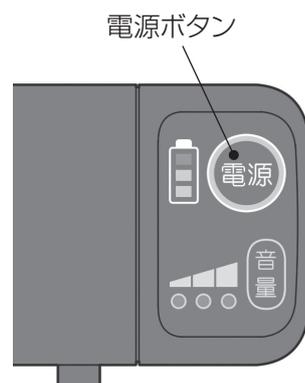
アシスト機能がオンになり充電残量ランプと音量設定ランプが点灯します。

※アシスト機能が起動する際、充電残量ランプが点滅している間(約2秒間)は、手をハンドルに触れないでください。手を触れているとエラー音声が流れる場合があります。

●アシスト：オフ… 操作パネルの電源ボタンを長押しする

アシスト機能がオフとなり充電残量ランプと音量設定ランプが消灯します。

※操作しないまま5分経過すると、自動で電源をオフにします。

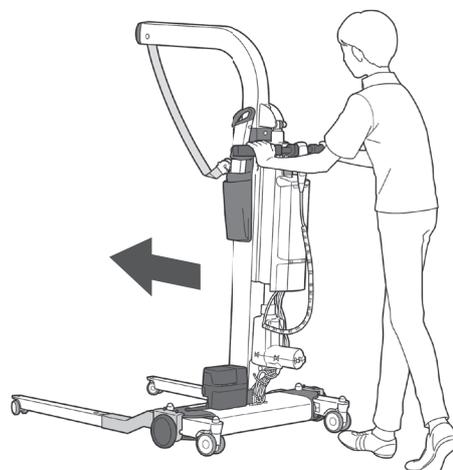


本体移動

ハンドル部を持ち、前方または後方に移動してください。ハンドル部のセンサーが感知し、アシスト動作を行います。

動き始めと、停止時にはスロースタート・スローストップモードとなりますので、安心・安全にご使用いただけます。

※アシスト機能をオンにせず、使用することが可能です。アシスト用バッテリーパックの充電残量が不足している場合でも移動や昇降操作が行えます。



移動操作

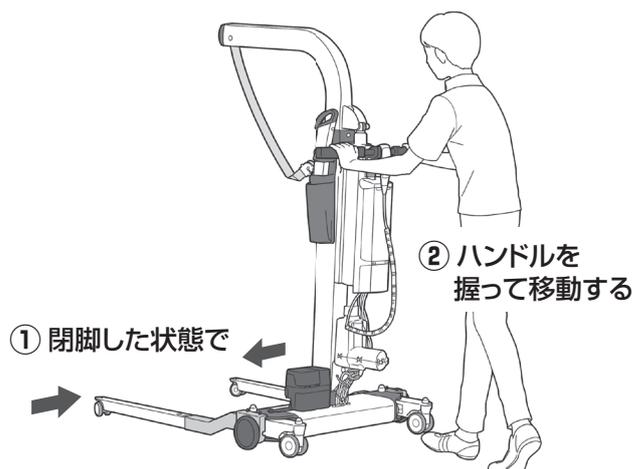
全てのキャスターロックを解除して、脚を閉じた状態でハンドルを握って移動操作をしてください。

※その他の部位を持って移動操作はしないでください。

※介護リフトは定点での移乗介助を目的としており、介護を受ける方を吊るした状態での移動には使用しないでください。

ベッドの適合確認

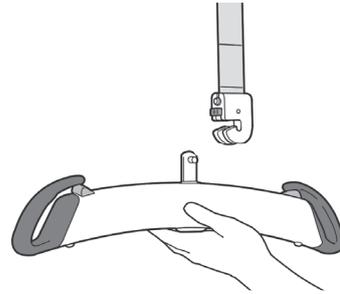
使用するベッドの下に本製品の脚が入るか確認をしてください。本製品の脚の高さは65mmです。



操作 ⑤

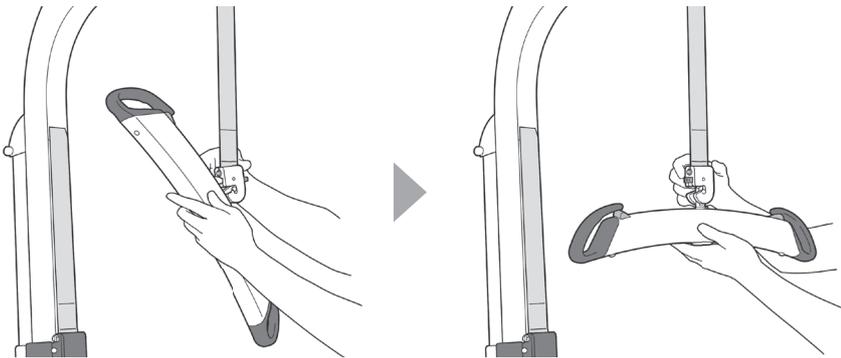
ハンガーの取り付け／取り外し

巻きあげベルトに付いているハンガーアダプターは、SOEL MX-Air 専用の各種ハンガーを安全かつ容易に着脱できるようになっています。



ハンガーの取り付け

ハンガー中央突起部をハンガーアダプターのはめ込み口に差し込む。
※突起部がハンガーアダプター奥まではめ込まれると、ハンガーアダプターのロックがかかります。



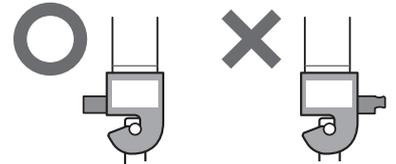
警告



必ず守る

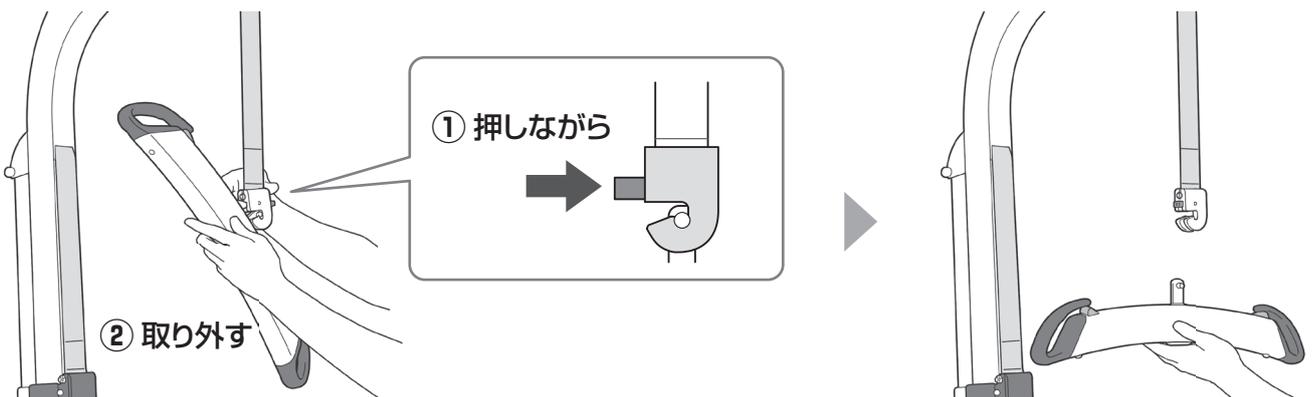
ハンガーアダプターが正しくロックされていることを確認する

ハンガーが外れて、介護を受ける方が転落するおそれがあります。



ハンガーの取り外し

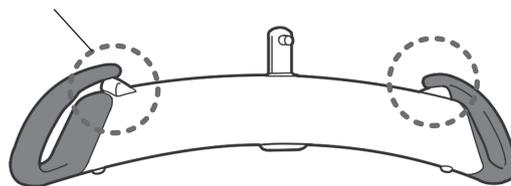
ハンガーを持ち、ハンガーアダプターのつまみ(ハンガーロック)を押しながら、ハンガーアダプターから取り外す。
※ハンガーの着脱にはハンガー単体だけで操作してください。
スリングシートなどのアクセサリを取り付けたまま着脱操作しないでください。



スリングシートの取り付け／取り外し

SOEL MX-Air 用のハンガーは、スリングシート
のストラップが抜けることを防止し、ストラップの
着脱が容易にできるスリング抜止めラッチ付きの
ハンガーフック仕様になっています。

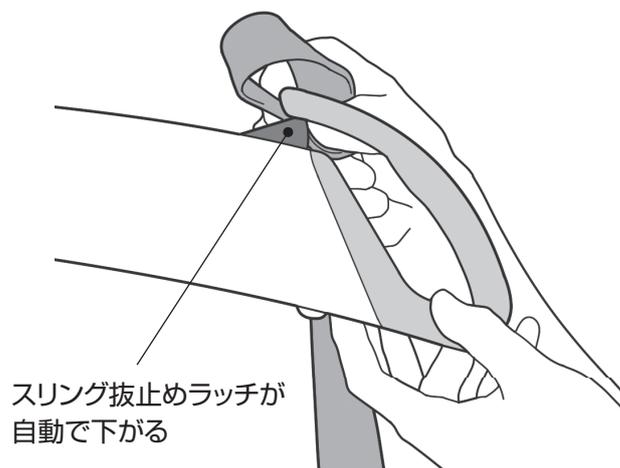
スリング抜止めラッチ



スリングシートの取り付け

スリングシート
のストラップをハンガーフック先端部を
通す際にスリング抜止めラッチが押し下げられ、
ストラップがハンガーフック内にかかる。

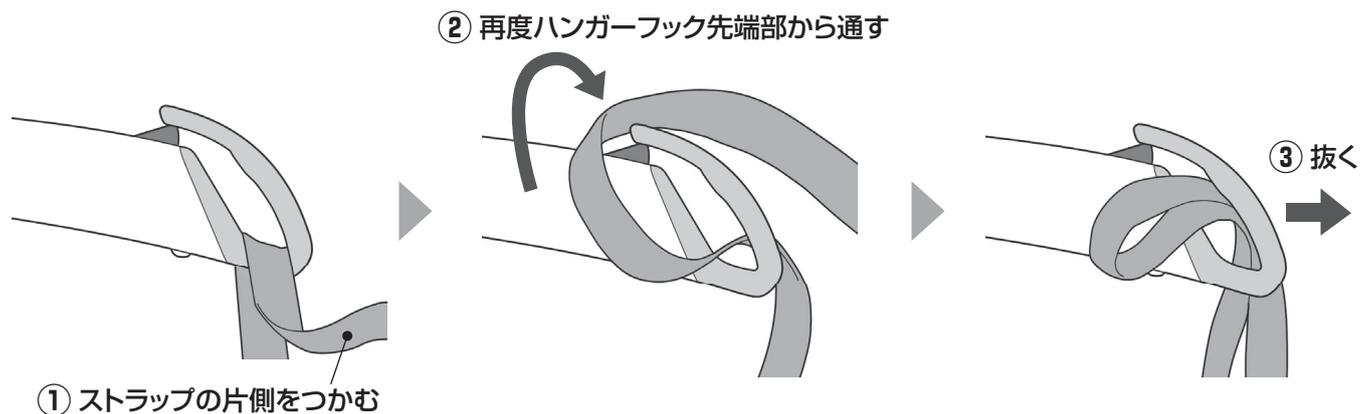
※スリングシート
のストラップのかけ漏れ、かけ間違いが
原因により、介護を受ける方が落下するおそれ
があります。リフトで吊り上げる際、必ず全ての
ストラップが正しくフックにかかっていることを
確認をしてください。



スリング抜止めラッチが
自動で下がる

スリングシートの取り外し

ストラップの片側だけをつまみ、再度ハンガーフック先端部から
通すことでハンガーフックからストラップが外れる。



操作 ⑥

昇降用バッテリーの充電／交換

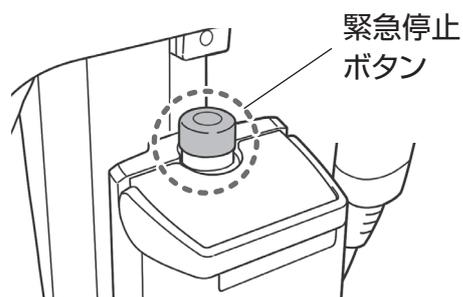
充電方法

●昇降用バッテリーの適切な機能を得るために、初めての充電では最低24時間以上の充電をしてください。また、新しい昇降用バッテリーを交換した場合も初回充電は最低24時間以上の充電をしてください。

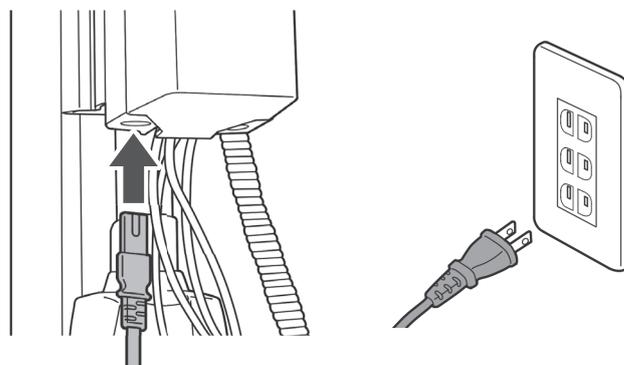
●**昇降用コントロールボックスの緊急停止ボタンが押されている状態では充電できません。**充電前に緊急停止ボタンを解除されていることを確認してください。

●昇降用バッテリーの充電中は手元スイッチでの操作ができません。充電ケーブルを抜いてから操作してください。

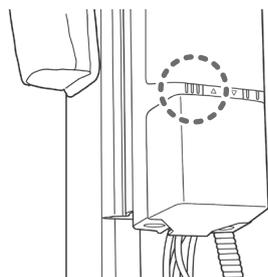
●本製品はバッテリー駆動式です。充電中は操作できません。一般的に、利用頻度の少ない夜間に充電しておくことを推奨しています。ご利用の状況に応じて、充電不足や過放電とならないように運用してください。



1 充電ケーブルを昇降用コントロールボックスとコンセントに接続する

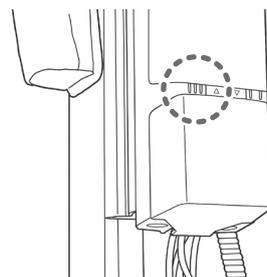


2 充電残量ランプが点灯したのを確認する



昇降用コントロールボックス

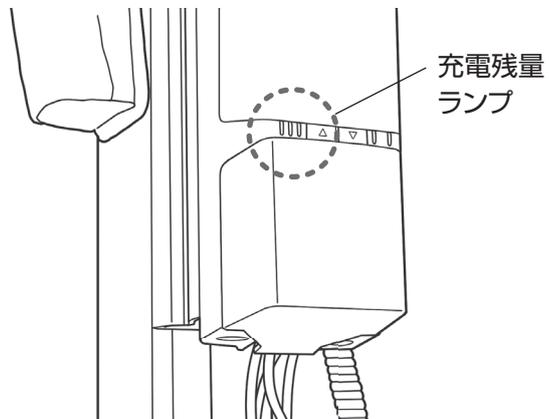
3 満充電になると自動的に充電が停止



昇降用コントロールボックス

充電残量確認

昇降用コントロールボックスの充電残量ランプで充電量を確認できます。黄色く点滅している場合は、充電量が不足しています。すみやかに充電してください。満充電までにかかる充電時間はおよそ4～5時間です。



昇降用バッテリー交換

昇降用バッテリーを交換する際は、下記の手順で交換してください。

- ① 緊急停止ボタンを押す
- ② 昇降用バッテリーを取り外し、満充電の昇降用バッテリーと交換する
- ③ 緊急停止ボタンを回し、緊急停止を解除状態に戻す



操作 ⑦

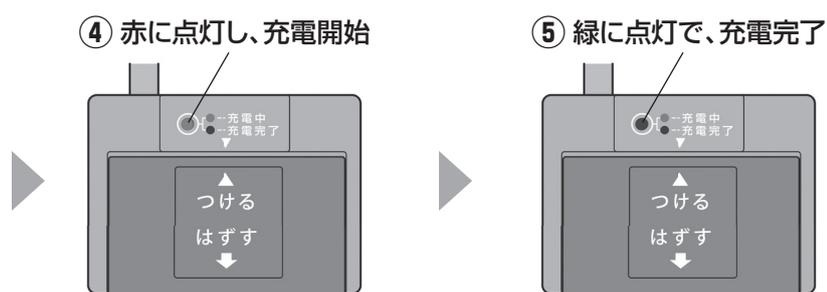
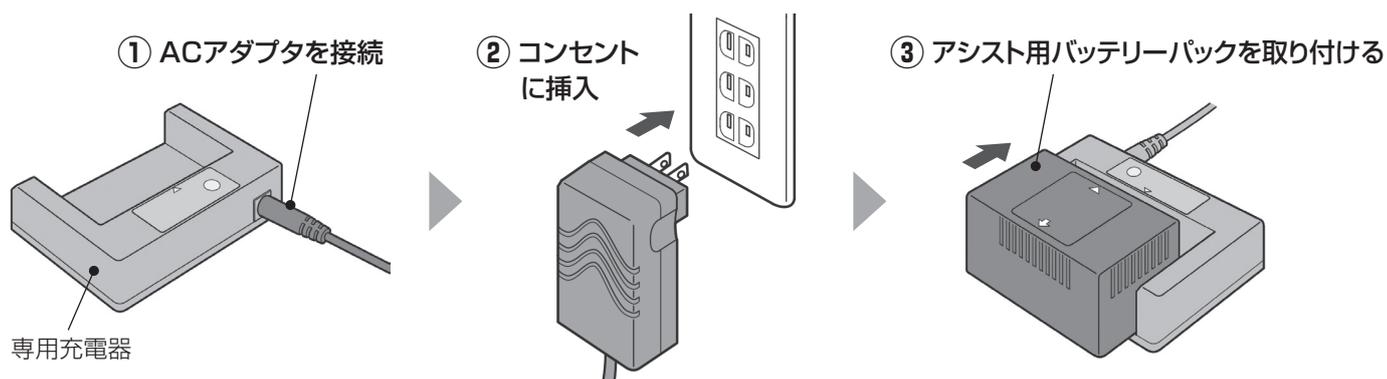
アシスト用バッテリーパックの充電／交換

充電方法

アシスト用バッテリーの適切な機能を得るために、初めての充電では最低3時間以上の充電をしてください。また、新しいアシスト用バッテリーを交換した場合も初回充電は最低3時間以上の充電をしてください。

充電する際、下記の手順で充電してください。

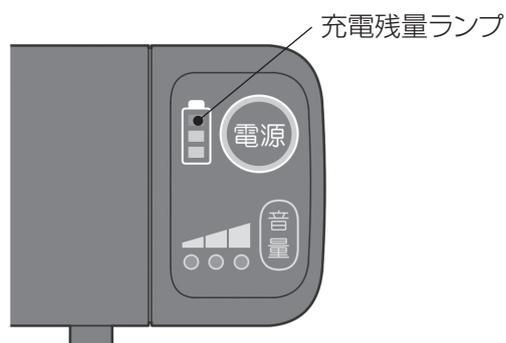
- ①専用充電器にACアダプタを接続する
- ②ACアダプタをコンセントに挿入する
- ③アシスト用バッテリーパックを専用充電器に取り付ける
- ④専用充電器のランプが赤に点灯し、アシスト用バッテリーパックの充電が開始される
- ⑤充電が完了すると専用充電器のランプが緑に点灯します。



充電残量確認

操作パネルの充電残量ランプで充電量を確認できます。操作パネルの充電残量ランプの表示が1目盛になると、アシスト用バッテリーパックを充電する必要があります。満充電までにかかる充電時間はおよそ3時間です。

※使用環境やアシスト用バッテリーパックの状況によって充電時間が異なります。

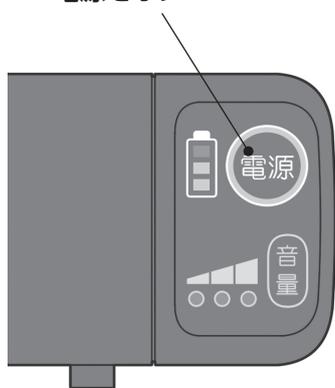


アシスト用バッテリーパック交換

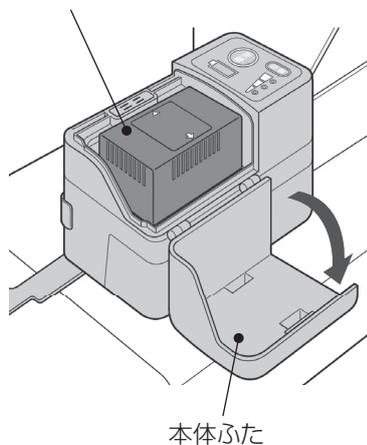
アシスト用バッテリーパックを交換する際は、下記の手順で交換してください。

- ①電源がオンの場合は、電源ボタンを長押しして、電源をオフにする
- ②アシスト用コントロールボックスのふたを開け、アシスト用バッテリーパックを取り出す
- ③満充電のアシスト用バッテリーパックと交換し本体のふたを閉める
- ④電源ボタンを押して電源をオンにする

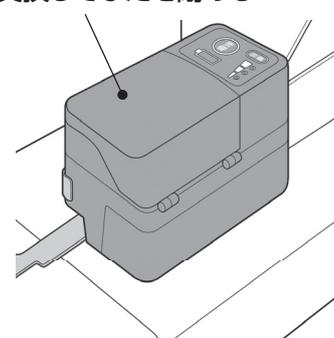
① 電源ボタンを長押しして
電源をオフ



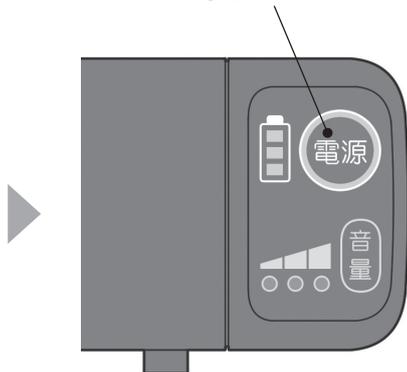
② アシスト用バッテリーパックを取り出す



③ アシスト用バッテリーパックを
交換してふたを閉める



④ 電源ボタンを押して
電源をオン



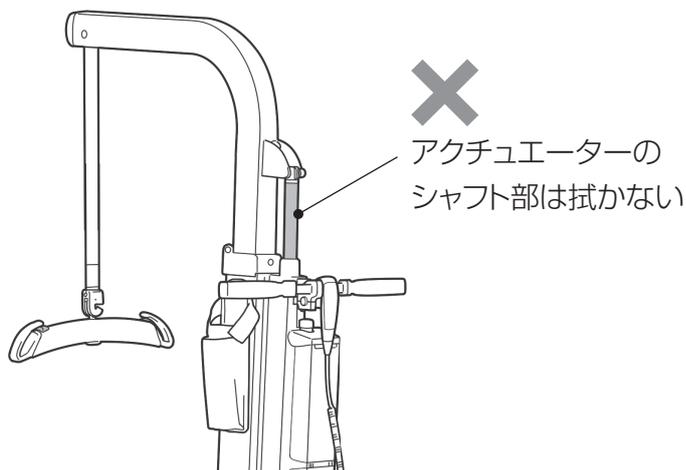
お手入れ

あらかじめ充電プラグをコンセントから抜いてお手入れしてください。

清掃

- 1 水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭く
- 2 水拭きして洗剤をよく拭き取る
- 3 乾いた布で水分を拭き取る

- 揮発性の溶剤、クレゾールなどは使用しないでください。
- アクチュエーターのシャフト部、電装品の端子などは拭かないでください。



- キャスターのほこりはブラシなどで取り除いてください。

消毒

- 消毒剤を使用する場合、目的に照らして消毒用アルコールや濃度0.05 %の次亜塩素酸ナトリウム消毒液を使用してください。
- オゾン消毒、熱湯や高温スチームによる消毒はしないでください。

スリングシートのお手入れについて

スリングシートのお手入れについては別途、スリングシートの取扱説明書の指示に従ってください。

輸送／長期保管／廃棄について

輸送

本体を輸送する際は、必ず緊急停止ボタンを押し込んでください。また、アシスト用バッテリーパックを抜いてください。

長期保管

- 長期保管する際は、必ず緊急停止ボタンを押し込んでください。
- 満充電した後、充電プラグをコンセントから抜いてください。
- 昇降用・アシスト用バッテリーを搭載する場合、6か月に1回、充電をしてください。
(昇降用・アシスト用バッテリーは使わない場合でも自然放電します。過放電状態が続くと劣化がすすみ、昇降用・アシスト用バッテリーの寿命が損なわれます。)

保管場所について

- 高温・多湿・低温・ほこりの多い場所を避けてください。
(温度10～50℃、湿度20～80% 結露なきこと。)
- 直射日光が当たる場所は避けてください。

廃棄

地方自治体の指示に従って、廃棄してください。不明な点については購入元にお問い合わせください。

分解手順

長期保管や安全に輸送する際は、以下の手順で分解してください。

- 1 充電ケーブルをコンセントから抜く
- 2 マストを最低位まで下降し、脚は閉じた状態にする
- 3 ハンガー類を取り外す
- 4 昇降用バッテリーとアシスト用バッテリーパックを取り外す

故障かな? と思ったら

修理を依頼される前に、12ページの「ご使用前の日常点検」の項目で異常が見当たらず、正常動作しない場合は、下記の症状に照らして確認と対処をお願いします。

症状	考えられる原因	対処
手元スイッチを押しても動かない	緊急停止ボタンが押されている	押し込まれている緊急停止ボタンを解除してください。
	充電プラグが繋がっている	充電プラグを外してください。
	各種プラグの緩みや外れ	全てのプラグを奥まで差し込んでください。
	動作温度範囲外での操作	動作温度内(5~40℃)でご利用ください。
	充電残量不足	昇降用バッテリーを充電してください。
	昇降用バッテリーの寿命	昇降用バッテリーを新品に交換してください。
	手元スイッチもしくは他の電装品の故障	上記1~6で問題が解決しない場合、販売店または直接弊社までご連絡ください。
昇降時に異音やガタつきがする	部品の緩み、摩耗、欠落など	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
昇降途中でとまる	充電残量不足	昇降用バッテリーを充電してください。
	アクチュエーターの故障	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
ブレーキがかからない	キャストの劣化、故障	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
走行時にかたよりやガタつき、振動がする	キャストまたは脚部の変形	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
充電表示がつかない	充電が完了している	異常ではありません。
	充電プラグまたはコンセントが正しく接続されていない	プラグ、コンセントを正しく差し込んでください。
	バッテリーまたはコントロールボックスなどの電装品の故障	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
充電してもすぐ止まる、または充電できない	バッテリーの寿命	バッテリーを新品に交換してください。
	コントロールボックスの故障	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
アシストの電源が入らない	アシスト用バッテリーパックが取り付けられていますか?	アシスト用バッテリーパックが取り付けられている、端子が刺さっているか確認してください。
	充電残量が不足していませんか?	充電残量ランプの表示が1目盛り以下であれば充電してください。

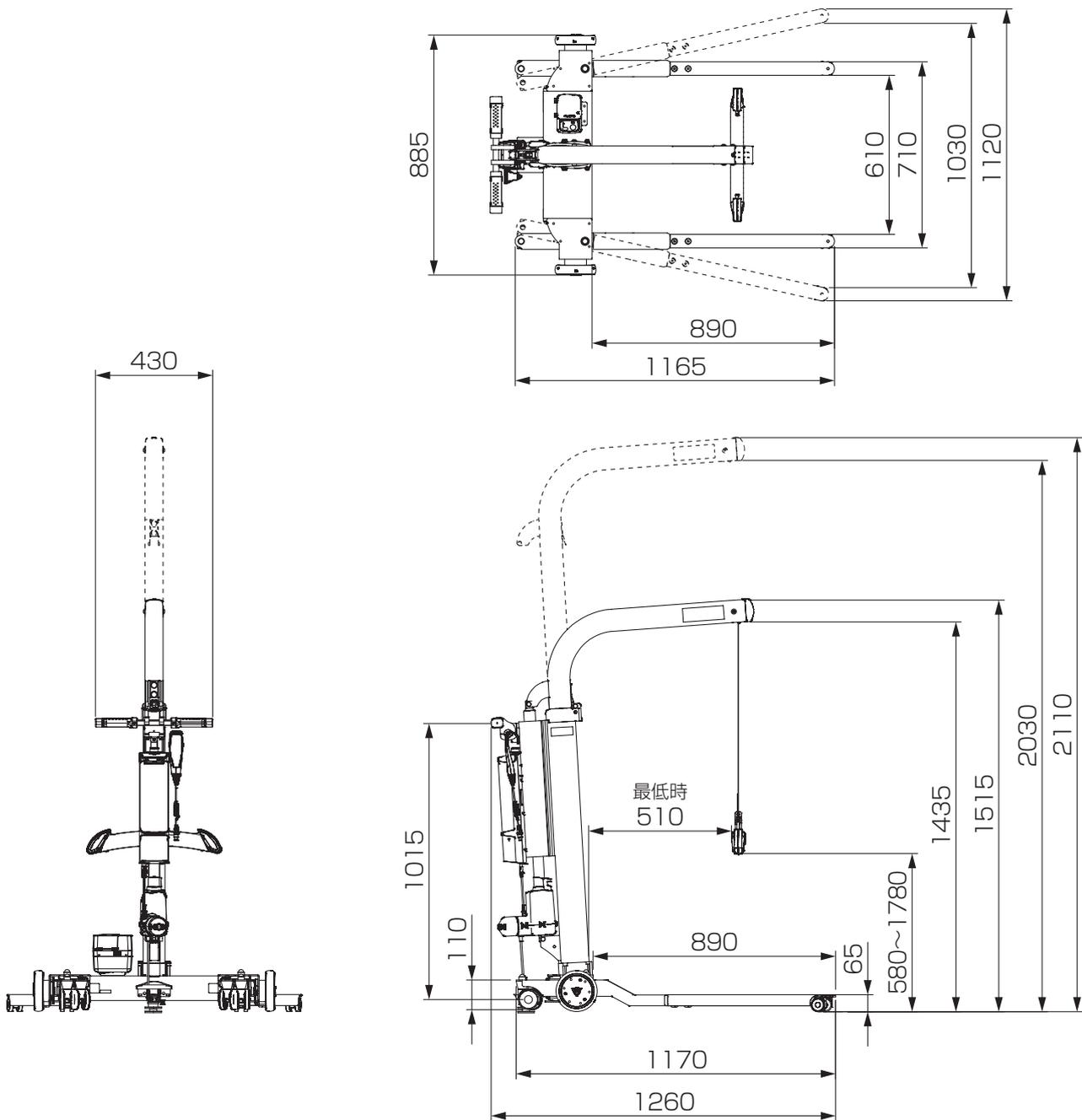
症状	考えられる原因	対処
アシストしない	アシストの電源は入っていますか？ (操作パネルの充電残量ランプが点灯していますか？)	アシストの電源を入れ、操作パネルの充電残量ランプが点灯していることを確認してください。
	ハンドルは正しく握っていますか？	左右ハンドルの中心部を握って操作してください。
	充電残量が不足していませんか？	充電残量ランプの表示が1目盛り以下であれば充電してください。
アシストの電源が切れる	使用中に操作パネルの電源ボタンを押していませんか？ 操作しないまま5分経過すると自動で電源をオフにします。故障ではありません。	充電残量ランプの表示が消灯している場合は、電源を入れ直してください。
アシスト用バッテリーパックが充電できない	アシスト用バッテリーパックおよび専用充電器の端子にゴミやホコリが入っていませんか？	端子部のゴミやホコリを乾いた布などで取り除いてください。
	アシスト用バッテリーパックが専用充電器に正しく挿入されていますか？	専用充電器に挿入する際は端子部がはまるよう水平にスライドさせてください。
	専用充電器のACアダプタが正しく挿入されていますか？	ACアダプタが充電器およびコンセントから抜けていないか確認してください。
エラー発声	バッテリーが無くなりました。と発声	アシスト用バッテリーパックを取り外し、充電してください。
	エラーを検知しました。バッテリーを外して、入れ直してください。と発声	アシスト用バッテリーパックを取り外して、再度取り付けてください。
	電源を入れるときは、ハンドルから手を放してください。と発声	ハンドルから手を放して、少しお待ちください。
	故障を検知しました。と発声	アシスト用バッテリーパックを取り外して、販売店または直接弊社までご連絡ください。

仕様

本体		最大使用者体重	100 kg
昇降用コントロールボックス	CAL40+	定格電圧	AC 100-240V
		定格周波数	50/60Hz
		消費電力	最大30W(充電時)
		負荷サイクル	最大10%、連続稼働/休止:2分/18分
		温度	+5~40℃
		湿度	20~80%RH 結露がないこと
		防水性能	IPX6
バッテリー	昇降用バッテリー	容量(タイプ)	2.9Ah 24V 鉛蓄電池
		充電時間	約4~5時間(内蔵充電にて)
		防水性能	IPX4
	アシスト用バッテリーパック	容量(タイプ)	3.3Ah 14.4V リチウムイオンバッテリー
		充電時間	約3時間
		連続使用時間	連続使用可能(動作Dutyの制限なし)
		防水性能	なし(バッテリー収納部のふたを閉めてご使用ください)
アクチュエーター	昇降用 LA34	昇降長	600mm
		最大推力	10,000N (押上時)
		負荷サイクル	最大10%、連続稼働/休止:2分/18分
		定格電圧	DC 24V
	脚部開閉用 LA20	防水性能	IPX4
		最大推力	2,500N (押出時)/ 900N (引入時)
		負荷サイクル	最大10%、連続稼働/休止:2分/18分
		定格電圧	DC 24V
		防水性能	IPX4(もしくはIPX6)

耐用期間	8年(バッテリー・キャスターなどの消耗品は除く)
フロントキャスター	Φ50mm
ドライブキャスター	Φ150mm
リアキャスター	Φ75mm

寸法図



マスト部	梱包サイズ	760×1645×185 mm
	梱包質量	38 kg
	材質	アルミ
	本体質量	25.5 kg
脚部	梱包サイズ	760×1645×240 mm
	梱包質量	39 kg
	材質	スチール
	本体質量	25 kg

ハンガー	梱包サイズ	510×160×60 mm
	梱包質量	1.8 kg
	材質	バー:アルミ フック:PA66
	本体質量	1.7 kg
アシスト部	梱包サイズ	630×320×150 mm
	梱包質量	9.3 kg
	材質	アルミなど
	本体質量	7.9 kg

アフターサービス

修理を依頼されるときは

修理依頼される前に、「故障かな?と思ったら」の症状と対処(28ページ)を読み、該当する内容がないか確認してください。それでも問題が解決しない場合は、販売店または直接弊社に製品情報(製品番号、購入日など)とともに症状をご連絡ください。

耐用年数

各部の耐用年数は以下の通り。消耗品の交換については販売店にご連絡ください。

本体	8年(構造部品、バッテリー以外の電装品、キャスト)	
消耗品	昇降用バッテリー	1年
	アシスト用バッテリーパック	1年
	巻きあげベルト	1年
	マストローラー	1年
	マスト・フリクションプレート	1年

サービス記録

弊社専任の技術員によるサービス履歴です。製品を長期的、かつ安全にお使いいただくため、製品とともに保管ください。

日時	対応内容	交換品	特記事項	技術員名

アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または日本ケアリフトサービス株式会社までお問い合わせください。

お問い合わせ先

日本ケアリフトサービス株式会社

TEL. **0120-188-027**

受付時間/平日 9:00~17:00

●FAX: 072-787-3736 ●E-MAIL: info@j-carelift.com

製造元

日本ケアリフトサービス株式会社

〒664-0871 兵庫県伊丹市堀池5-1-8

© 2023 Japan Care Lift Service Co., Ltd.



公式サイト